

地平線

全日本港湾労働組合
関西地方建設支部機関誌

2021年5月26日 368号

全日本港湾労働組合関西地方建設支部

〒552-0021

大阪府大阪市港区築港 1-12-27

電話 06-6572-2105 / FAX 06-6574-5648

kensetsu @ crux. ocn. ne. jp

6月、日本社会の激動を見据え 新型コロナウイルス変異株と熱中症に気をつけて 夏季の闘いを共に前進させよう！

今年の梅雨は異常なほど二十日も早くやってきました。長梅雨になりそうです。それが明けると熱中症の夏なので、今から熱さに強い身体になるよう準備していききたいものです。その上にコロナウイルスなので、昨年以上に身体と健康に気をつけて夏季の闘争を進めていきましょう。

6/4(金)に経営側に夏季諸要求を提出して、7/9(金)を支給予定日として闘っていきます。

3/26に組合加入通知を出した太平ビルサービス京都支店の仲間は、6/10(木)が以前から支給日であるとのことで、急遽5/14(金)に要求書を提出し春闘の継続闘争とともに、先行して6/2(水)に夏季一時金団交を闘います。

この6月、日本社会は激動しそうです。

権力者・支配者たちはオリンピックをやると、突き進んでいます。アメリカでは、日本にはいくな！と、「渡航中止」が出たのに、日本ではオリンピックに玉砕突撃しています。

国会は6/16までですが、G7サミット(6/11~13)がイギ

リスであり菅首相も行くようですが、出発前の6/10(金)ごろが最終的決断の時ではないかと言われていきます。

そんな中、自民党では、先の参議院選挙で選挙違反でつかまった元議員河井案里に、1億5千万円渡した責任問題が発生しています。当時の総裁・安倍か、幹事長の二階か？どちらに責任があるのか？と自民党が流動しはじめました。6/23ごろに検察から1億5千万円に関する資料が返ってくるので、安倍・二階などの熾烈な権力闘争が、この忙しい時に始まっています。

オリンピック前、コロナ禍での7/4(告示6/5)東京都議会選挙、秋の10/21までにやらねばならない総選挙なども迫ってきています。

それらの社会的エネルギーが6月には先行して吹き出しはじめますが、そんな中での夏季一時金闘争になります。支部執行委員と職場要求、交渉日程を相談しながら、夏季一時金闘争を粘り強く進めていきましょう。

哀悼

謹啓

緑陰幽草の候、樋口和男さんの訃報をお聞きし、深く哀悼に耐えません。

これまで私は文字どおり私の知己を4人亡くしていますが、樋口さんで5人になり、私の知己はあと1人ぐらいになり、どんどん減って、私だけが残されてしまっております。

1. 思い起こせば、永嶋庸さんの訴訟で樋口さんをご一緒させていただいたことが私と樋口さんとのおつきあいの始まりでした。樋口さんがこれまで自分の人生そのものを具体的にお話されたことはなく、私自身も私のことを樋口さんに話したことはなかったのですが、それでいて、樋口さんとは何も話さなくても何か共通するところがあることを感じておりました。樋口さんもそうであったと思います。それで樋口さんと私とは十分気持ちを通じ合っていたと思います。

2. 樋口さんは自分の悩みや苦しみ等を全く外に表すことはない方で、私には樋口さんが大きな身体で黙って全ての自然を包んでじっと見守っていてくれる尊敬すべき域にあるお人柄でしたので、樋口さんがケイ・エフの中心になって、一貫して内な

るものの中で、やってこられた姿がよくわかる気がします。樋口さんはずっとこのようにしてこられたのであり、社員の方々の信望はきっと何のものにも代え難いものであったと思います。

3. 樋口さんが一度だけ私に、ケイ・エフの事業及びその運営についての相談を話されたことがありました。当時の私は弁護士の仕事をしていたこともあり、私に何か力になれることがあれば良かったのですが、ケイ・エフの事業について、私は何のお役にも立てませんでした。現在であれば、私はやっとな弁護士の仕事が好きになり、間違いなく樋口さんのために何らかのお役に立ち、積極的に樋口さんの中に入っていったことだったと思い、残念でなりません。

4. 又、これまで一度だけですが、樋口さんが酔っぱらわれたことがありました、私は樋口さんが酔っぱらうのをそれまで見たことがなく、その姿を見て嬉しかったのですが、樋口さんは酔っぱらっても、私とは違って、人間としての穏やかさ、温かさは少しも変わりませんでした。その時にはさすがに私も天満橋のバスを乗るところまで見送りましたが、その時の樋口さんお姿を今でも非常に

印象深く覚えております。

5. それぐらい樋口さんはお酒が好きでしたが、酔っぱらうことのない方で、これも私と樋口さんはよく似ておりました。

後日、その時大丈夫でしたかとお聞きしたら、樋口さんは完全に酔っぱらって、どうして帰ったのかわかっていなかったと言われ、何事もなく良かったと、二人で笑ってしまいました。

6. 樋口さんを思い出すと、私は「草の葉」に描かれている、アメリカのホイットマンのことが思い出されてなりません。

7. アメリカに行った知人から教えてもらったのですが、アメリカの南部の小学校では、ホイットマンの写真が額に入れられ、日本の天皇のように、校長室に飾られているそうで、この知人からホイットマンの額の写真を見せてもらったことがありましたが、そのホイットマンの額の中のお姿と樋口さんのお姿が何故か私には重なって見えたのです。

8. さもありなん、アメリカの南部は、私の敬慕するスタインベックの「怒りのぶどう」の地、ホイットマンの思想の地であって、私も樋口

さんにも本当のふるさとの土地なのです。この土地で樋口さんと二人で酒を飲んで、寝転がって、一杯一杯。又一杯と傾倒することができていたら最高のことであつたと思います。

9. 近森駿三郎さんも亡くなられ、樋口さんも亡くなりましたので、私と全港湾労働組合の関係はなくなってしまったとしみじみと思っております。

10. 恐れながら、樋口さんに送る言葉として、最後に一言述べさせていただきます。もう何もおそれるものはない。私の所に立ち寄ってくれる友のために、扉を開き、招き入れよう、誰であれ、どんなことであれ、どんな所であれ、一緒に出かけよう、共に歩き続けるために、そして、今漸く目覚めん、私はもう一度君と一緒に歩きたかったと。

渡	水	復	波	水
看	花	遣	看	花
春	風	江	上	路
不	覚	到	樋	口

謹白



樋口さんを表す言葉は「穏やか」につ
きる、というのは衆目の一致するところ。
しかし私は知っているのです。彼の別の一面を。
さかのぼることウン十年、樋口さんの髪の毛もふさふさして
いた頃、夕刻ミナミの繁華街を建設支部組合員数名で歩いていたと
ころ、前方から樋口さんが一人でやってくるので声をかけたのですが、
返事はなく険しい顔で通り過ぎようとした。
「てっきりチンピラ集団が因縁つけてきた、これはやらなしゃあない」と
樋口さんは決心したそうです。
当時のミナミは今より殺伐として荒っぽいところでした。
その話を聞いた私はずっと樋口さんの言うことには逆
らうまい、と決めて執行委員会に出席していま
した。（武闘派執行 委員）

今後の予定

- 6 / 2 (水) 18:30 太平ビルサービス分会
京都支店団交
- 6 / 4 (金) 夏季一時金要求提出
- 6 / 7 (月) 18:30 支部執行委員会
- 6 / 9 (水) 13:30 地本執行委員会
- 6 / 14 (月) 18:30 サポセン定期総会 (エル大阪)
- 6 / 17 (木) 18:30 どないする大阪の未来ネット (エル大阪)
武 直樹 (大阪市会議員) 講演
- 6 / 18 (金) 18:30 ヨンデネット (日朝日韓連帯) 定例会
- 6 / 20 (日) 10:00 ひまわり医療生協・総会
- 6 / 23 (水) 15:00 ユニオンネット運営委員会
- 6 / 28 (月) 18:00 弁護士・相談会
- 7 / 1 (木) 10:00 地本財政委員会
- 7 / 5 (月) 18:30 支部執行委員会 (予)
- 7 / 9 (金) 夏季一時金支給日
- 7 / 13 (火) 8:30 連帯労組関生支部 7 / 13 判決・座り込み集会
大阪地方裁判所前公園
10:00 判決
- 8 / 31 (火) 10:00 関西地方本部・定期大会 (~9 / 1)
(港湾第一センター)